

新入生オリエンテーションキャンプ合宿について

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！これから始まる大学生活に、大きな期待と、ひょっとすると不安も感じているかも知れません。比較文化学科では、伝統行事として、入学直後に1泊2日の「新入生オリエンテーションキャンプ」を実施しています。これは、さまざまな地域から集まる比較文化学科の新入生にこれからの大学生活と学びについて説明するとともに、みなさんがお互いを知る最初の、そして大きな機会ともなっています。

新入生オリエンテーションキャンプは、みなさんがこれから4年間を過ごす金沢文庫キャンパスからほど近い、上郷森の家で行われ、学科の教員や先輩学生から、これからの大学生活に関する様々なアドバイスが受けられます。とはいえ、それほど堅苦しいものではありません。むしろ、1日を一緒に過ごす新入生同士や上級生とおしゃべりしたり交流することで、春からの学生生活を充実させるきっかけにして欲しいと願っています。

実際に、この新入生オリエンテーションキャンプで知り合った友達が、4年間を通じて一番親しい友達になったと語ってくれる学生もたくさんいます。みなさんもこの行事を通じて、ぜひ今後の学生生活の良いきっかけをつかんで下さい。



Vol.26

新入生オリエンテーション合宿に参加して

比較文化学科1年 鈴木 佐知子

この春から、新しい環境の中で生活していくことによって生まれる不安が少し取れた合宿だったと今では振り返る。新入生オリエンテーション合宿に参加して、先輩方からこれからの大学生活についてアドバイスを頂くことが出来た。そして、この合宿を通して今まで関わりがなかった人たちと出会うことで、友人が増えたということはこれからの大学生活に大きな糧が出来たと感じた。

この合宿で得たことを大切にしながら、大学生活を送っていきたいと思う。



(*2017年度時点の学年です)